

森からのお手紙

3号
2019

Topics

森のこよみ

お客様物語 今井洋子さん



巣箱に入るオンドリの夫婦

お客様 物語

第3回



今回のお客様
今井洋子さん

開苑から多くのお客様との出会いがあります。お一人お一人積み重ねてこられた人生が異なるように、お墓の選び方も実にさまざまです。その想いや考えは、今お墓を探している方々にとって参考になるのではないかと思います。かと思ひ、契約された方の声を少しづつお届けしたいと思います。

「お墓とジェンダー」について研究をする今井洋子さん（73歳）は、現役の大学院生です。森の墓苑は2017年に生前契約をされました。子育てが終わり、介護も一段落した67歳の時に「いずれ戻りたい」と思っていた大学の門を叩きました。専攻は環境社会学部。幼少期から

トープ施工管理士を取得しました。入会した日本ビオトープ管理士会から送られてきた森の墓苑のパンフレットに目が止まりました。

「デザインも素敵で『自然再生』という言葉が印象に残りました」と今井さん。自然再生墓地



というコンセプトに魅かれたと言います。そして個別墓で、「冬場に色がつくものを」とヤブツバキを選びました。里方のお墓は本家筋の人が継いでいる、というのも安心できる材料でした。

「昔は女性が自分の意思でお墓を買う、ということは考えられませんでしたが」と話す今井さんは、研究テーマとする



生きものに親しみ、大人になっても山登りを趣味にしてきた今井さんにとって、自然な選択でした。環境生態学の教授から、『ビオトープ管理士』の資格を取るよう勧められ、大学2年生で2級ビオトープ計画管理士を、3年生で2級ビオトープ

「継承者が必要としないこと、自然の再生に繋がること、後から合祀墓に移動さ



森の墓苑

自然のなかに眠り森を育てる

見学予約

問い合わせ

(公財)日本生態系協会 森の墓苑東京事務所
東京都豊島区西池袋2-30-20音羽ビル
フリーコール 0120-901-580 (9:00 ~ 18:00)
ホームページ www.morinoboen.org



お手伝いしてくれた東京コミュニケーション
アート専門学校のみなさん



植樹草会



ヤマザクラ

いろいろな生きもののための『すまい』づくり



イベントに参加していただいたみなさん



平野町長 森田正光理事 八千草薫理事 池谷会長



昆虫の家



森のこよみ

《ヤマザクラの開花》

合葬墓のシンボルツリー・ヤマザクラが、初めて花を咲かせました。淡紅色の花は、芽吹き始めた山々のみどりの中で、美しさが際立ちます。園芸種のソメイヨシノなどとは異なり、開花と同時に赤みがかった葉が広がり、散り際まで落ち着いた品の良い色が移ろう姿を楽しむことができます。苑内から周囲の山々に目を向けると華やかさが映えて、房総の自然の美しさに感動します。

《植樹草会2019》

今回も多くのみなさまに森と草はらづくりをお手伝いいただきました。50年後の森の姿に思いを馳せながら自然観察苗木の植樹、野草の種まきを行い、楽しく充実した時間を過ごすことができました。お土産の野草の種がたくましく美しく育ち、立派になって戻ってくることをお待ちしております。

《野草たちが戻ってきた！》

墓苑の春は命のにぎわいでいっぱいです。枯れ草色の大地にひとつふたつと花が咲き、少しずつさまざまな色で彩られていきます。中でも今年は可憐な白いニリンソウ、鮮やかな青紫色のホタルカズラ、淡紫色のコケリンドウが戻ってきてくれました。野草たちを呼び戻す環境づくりの成果が、着実に始まっています。いろいろな生きものがすめる良質な森づくりには、土を育てる野草の回復が重要です。

《オシドリ夫婦が巣作り開始》

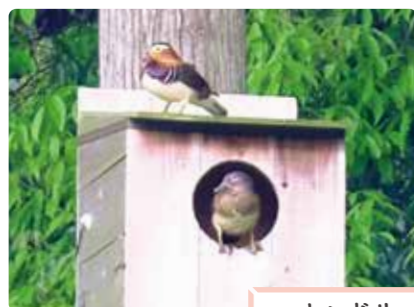
世界一美しいといわれるカモのなかまオシドリが、今年も巣づくりをはじめました。もとはフクロウのために設置した巣箱でしたが、静かで落ち着ける環境のためか、今年もまた選んでくれたようです。かわいい雛たちに出会えることを期待して、そっと見守ろうと思います。

《八千草薫さんと森田正光さんがイベントに来苑》

5月の最終日曜日、透きとおるような青空のなか、イベント「いろいろな生きもののための『すまい』づくり」に約90名の方が来苑されました。森の墓苑を運営している日本生態系協会の池谷会長をはじめ、理事で女優の八千草薫さん、同じく理事で気象予報士の森田正光さん、地元長南町の平野町長による、特別製作「昆虫の家」の除幕式のほか、巣箱づくりと巣箱かけを行いました。小さいお子さんから人生のベテランともに、一生懸命ノコギリで板を切るところからはじめ巣箱を組み立て、出来上がった巣箱を小さな木から約5mの高さまで、さまざまな場所にかけることができました。どんな生きものたちが「入居」してくれるのか、子育てもしてくれるのかなと楽しみにしています。

◆お盆とお彼岸について お盆を含む8月10日(土)～18日(日)と、お彼岸9月20日(金)～26日(木)は、毎日開苑しています。現地説明会の送迎はお墓参りにもご利用いただけますので、お早めにお申し込みください。

◆見学やお墓参りについて 平日にご来苑の際は、スタッフ不在の場合がありますので、前日までにご連絡ください。開苑時間9～16時。



オシドリ



墓苑から見える山並み



野草たち

ニリンソウ



コケリンドウ



ホタルカズラ